

財政状況をお知らせします

市のバランスシートと 行政コスト計算書(普通会計)

市では、市の財政状況を今までと異なった視点からとらえるために企業が取り入れている発生主義会計の見地に立った「バランスシート」と「行政コスト計算書」を作成しました。これは、市の財産や借入金など財務の内容をわかりやすくまとめたもので、その概要をお知らせします。詳細は市のホームページでもご紹介していますので、どうぞご覧ください。

バランスシート (市有財産・負債の状況)

市がこれまでに整備してきた公共施設や、基金など市の資産はどのくらいか？施設整備などのために使われた税やこれからの負担となる借入金などの負債はどのくらいか？これら資産と負債の状況を示すための報告書がバランスシート(貸借対照表)です。

市の有形固定資産、投資など、流動資産を加えた総資産は約444億5千300万円で、市民一人あたりに換算すると約106万3千円になります。負債総額は約168億円で、正味資産は、約276億5千300万円となりました。これにより正味資産構成比率は(企業でいうところの自己資本比率)62・2%となります。

[バランスシートとは？]

借方 (資金をどんな資産に替えたのか)	貸方 (資金をどこから調達したか)
資産 <市民の財産> 将来世代に残る財産や権利などの金額	負債 <将来の市民負担> 将来世代がこれから負担しなければならない金額 正味資産 <今までの市民負担> 今までの世代が負担した金額

左の図がバランスシートの大まかな形です。左側が「資産」といい、「資産」には土地・建物、現金・預金、出資金などがあります。右側は「負債」「正味資産」といいます。「負債」には、市の借金などがあります。「正味資産」は、国・県の補助金や税金などです。



平成18年度 バランスシート (普通会計)

※普通会計とは一般会計に市営分譲住宅特別会計を加えたものです。

借方		
【資産の部】	市全体(単位:千円)	市民一人あたり(単位:円)
1 有形固定資産	35,584,838	851,292
2 投資等	6,804,448	162,782
3 流動資産	2,063,473	49,364
資産合算	44,452,759	1,063,438

貸方		
【負債の部】	市全体(単位:千円)	市民一人あたり(単位:円)
1 固定負債	15,638,022	374,106
2 流動負債	1,162,217	27,804
負債合計	16,800,239	401,910
【正味資産の部】		
1 国庫支出金	4,341,380	103,858
2 県支出金	1,067,576	25,539
3 一般財源等	22,243,564	532,130
正味資産合計	27,652,520	661,528
負債・正味資産合計	44,452,759	1,063,438

債務負担行為にかかる補償等

	市全体	市民一人あたり
①物件の購入等にかかるもの	0千円	0円
②債務保証及び損失補償にかかるもの	0千円	0円
③利子補給等にかかるもの	5,230千円	125円

※市民一人あたりの額は、平成19年3月31日現在の住民基本台帳人口(41,801人)で各項目を除し、四捨五入したものです。

このため、合計欄が表内の計算値と一致しないことがあります。